

医学系研究科

教育プログラムの名称：医学専攻

授与する学位の名称：博士

【修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

山形大学大学院及び大学院医学系研究科の修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)のもと、教育プログラム（医学専攻）では、以下のような知識・態度・能力を獲得した学生に「博士」の学位を授与します。

1. 専門分野における最先端の学力とともに基礎医学、臨床医学、社会医学各分野における幅広い知識や技能を身に付けている。
2. 専門職従事者としての高度な倫理観と責任感を持ち、コンプライアンス遵守の精神を備えている。
3. 日々進歩する医学に対応した手法を研究・開発できる能力を有している。
4. 現在の社会状況を理解し、医学において取り組むべき課題を判断し、それに対する適切な行動ができる。
5. 広い視野から研究を立案し、遂行・統括することができる。
6. 研究結果を学会や学術論文で発表することができる総合的な能力を獲得している。

【教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)】

山形大学大学院及び大学院医学系研究科の教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)に沿って、医学専攻の学生が体系的かつ主体的に 学習できるように研究課程を編成し、これに従って教育を行います。

1. 各学生の所属講座において、専門職従事者としての知識と技能を体得するために、高度に専門的な研究指導・教育を行う。
2. 基礎医学・臨床医学・社会医学それぞれの医学研究・教育の分野において中心的な役割を担う人材を育てるような共通カリキュラムを編成する。
3. がんに対する高度な専門知識・資格取得を希望する学生にも対応できるようなカリキュラムを配置する。
4. 専門分野以外にも幅広い豊かな知識・技術を身につけることができる多様で総合的な教育を展開する。
5. 自ら課題を発見して、解決に向けて探求し、成果を表現する能力を培うため、より実践的な授業を実施する。

6. 学習成果の評価においては、不断の教育課程の点検・学生からの評価を組織的に行い、到達度を確認できる明確な成績評価基準を策定する。
7. 基礎医学・臨床医学・社会医学の発展に資する知識と技能、さらには専門分野に対し主体的・自律的に取り組む姿勢を評価する。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

医学専攻は、専攻領域における高度の研究能力と豊かな学識を備えた医学研究者を育成するとともに、広く各方面において将来の指導的役割を果たす人材を育成します。

また、がん対策の一層の充実を図るため、若い人材を啓発し、専門資格取得のために必要な学識、技能を修得させ、学際的かつ統合的な臨床研究推進能力を有したがん専門医を養成します。

医学専攻の求める学生像は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・ 飛躍的に進歩している医学研究に積極的に取り組む意欲のある人
- ・ 人の健康を維持、増進するために、病気の発症メカニズムを日々研究し、治療や予防に役立てる意欲のある人
- ・ 広く各方面で指導的役割を果たす意欲のある人
- ・ がんを含む各種疾患領域に対する高度な専門知識を修得する意欲のある人

◆入学者選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため、以下の方法により選抜します。

- (1) 一般入試（筆記試験、口頭試問、出願書類を総合して判定）